

平成27年生駒市教育委員会第2回定例会会議録

1 日 時 平成27年2月23日(月) 午前9時30分～午前10時47分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

(1) 議案第6号 平成27年度予算編成について

(2) 議案第7号 平成27年生駒市議会第1回(3月)定例会提出議案の意見について

(3) 議案第5号 平成27年度生駒市学校教育の目標について【継続審議】

4 出席委員

委員長 山本吉延

委員(委員長職務代理者) 村田浩子

委員 平本重次

委員 飯島敏文

教育長 早川英雄

5 事務局職員出席者

教育総務部長 峯島 妙

生涯学習部長 影林 洋一

教育総務課長 真銅 宏

教育指導課長 吉村 茂

学校給食センター所長 平田 治樹

生涯学習課長 西野 敦

図書館長 向田 真理子

スポーツ振興課長 中田 和也

こども課長 吉川 和博

教育総務課課長補佐 藤本 清夫

教育総務課課長補佐 井上 博司

教育指導課課長補佐 奥田 真代

生涯学習課課長補佐 錦 好見

教育総務課(書記) 松井 恵

6 傍聴者 なし

午前9時30分 開会

○開会宣告

○日程第1 前回及び前々回会議録の承認

○日程第2 会期及び会議時間の決定

○日程第3 諸般報告

- ・3月の行事予定について、各部庶務担当課長から報告
(質疑) なし

○日程第4 議案第6号 平成27年度予算編成について

- ・平成27年度予算編成について、教育総務部、峯島部長、生涯学習部、影林部長から説明

(質疑)

村田委員：資料1「予算案の概要」3ページの情報教育推進事業の実施内容について、詳細を教えてください。

吉村課長：各校のパソコン教室のパソコンの入替である。今年度は小中学校7校でパソコンを入れ替えており、平成27年度は小学校3校、中学校1校において入替を実施する予定である。

村田委員：現場の教諭から、プロジェクタの台数が足りず、自費で購入したプロジェクタを使用しているという話を聞いている。液晶テレビがあればより良いということも聞くので、ご配慮いただきたい。

吉村課長：前回、プロジェクタの件について委員からご意見をいただき、学校に確認したところ、個人的に所有するプロジェクタを活用している教諭が2名いるということが分かった。学校にはプロジェクタを各学年に約1台の割合で配置しているが、使用したい時間が重なった場合に個人のプロジェクタを使用しているとのことであった。現在は各校一律にプロジェクタを配置しているが、今後は実情に応じた配置を検討していきたい。

飯島委員：近年、有害な画像がインターネット上に拡散し、それを目にした子どもたちが傷ついているという事例がある。予算措置以外の部分でも、子どもたちの心を大切に育てるため、子どもたちが加害者、被害者にならないような教育的配慮が必要である。

いじめ対策会議などについても、予算計上されるものは限られている。いじめや犯罪の兆候が見られていたにも関わらず事態を防げなかったという事例が、昨年から度々報じられているため、予算以外の部分でも対応をお願いしたい。

吉村課長：いじめ対策会議は年1回開催しており、いじめ対策についての総合的な

対応を検討している。

個々の対応については学校から連絡を受け次第すぐに対応できるように、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールアドバイザーなどの組織を予算化しており、随時活用している。

また、6月をいじめ防止月間と定め、子どもたちや指導者に意識づけを行っている。

今回いただいたご意見をもとに、さらなる対応を検討していきたい。

有害サイトへのアクセスを制限するフィルタリングについては、市全体でかなり厳しく設定している。教育指導課のシステムエンジニアとも協力しながら対策を検討していく。

飯島委員：フィルタリングをしても、家庭やスマートフォンなどで閲覧する危険もある。子どもたちが主体的に必要な情報を判断する力をつける指導をお願いしたい。

平本委員：現実と脱着した新しい方向が必要ではないかと思う。

例えば、学校教育目標の中で、教職員の研修の必要性を示しているが、具体的に、先生方の研修を高める施策はないのか。職員室に教育図書などを充実させるなどのソフト面の予算措置も検討いただきたい。

社会教育に関しては、以前から市展を開催してほしいとお願いしている。絵を描くということは、見えないもの、物言わぬものと話をするということである。繊細な作家はそれを鋭く表現する。そのような優れた芸術が紹介される場が市として必要であると思う。副賞等もつければ作品は多く集まる。ゆくゆくは生駒に美術館ができればよいと考えている。子どもたちの豊かな心、感じる心を育成するためにも、芸術は必要である。まずは第1段階として市展を検討してほしい。

また、こうして事務局で完成された予算が出る前段階で、教育委員会に相談がほしい。

峯島部長：今回の予算は骨格予算となっており、経常的な経費のみが計上されている。6月議会に補正予算を提出する際に新規事業等を計上するため、改めて4月以降に委員の皆様にもご意見をいただきたい。

山本委員長：各学校が自律的に学校運営することが大切である。学校長裁量で自由に使える予算はどのくらいあるのか。

峯島部長：校種によって異なるが、各校園に20万前後の校園長裁量予算を配当している。生駒市では、平成15年度からこの制度を実施している。

早川教育長：この予算は学校創造推進事業として配当しており、各校で命の大切さを学ぶ事業や地域との連携事業などに対して使われる。

村田委員：学童保育費について、市の学童保育施設が23クラブと民間学童保育所があるということだが、民間学童はどのような団体が運営しているのか。

真銅課長：今年度まで生駒市学童保育運営協議会が運営する学童保育施設は22ク

ラブであるが、来年度は真弓学童が分割されるため23クラブとなる。民間学童保育所は4施設あり、保育園などが運営する託児的な扱いの学童である。

吉川課長：民間学童保育所4施設のうち、保育園が運営している学童が、ソフィア東生駒保育園、学研まゆみ保育園、いちぶちどり保育園の3施設である。もう1つはこども学園SUBARUが運営している。学童保育所は定員が10名超えると助成対象となる。現在、定員が10名を超えているのは学研まゆみ保育園とこども学園SUBARUであるが、今後、民間学童の利用も増えてくると思われる。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第5 議案第7号 平成27年生駒市議会第1回（3月）定例会提出議案の意見について

- ・平成26年度生駒市一般会計補正予算（第6回）について、教育総務課、真銅課長、スポーツ振興課、中田課長、こども課、吉川課長から説明
- ・篤志寄附基金条例の一部を改正する条例の制定について、教育総務課、真銅課長から説明
- ・生駒市立幼稚園保育料入園料徴収条例の一部を改正する条例の制定について、こども課、吉川課長から説明
- ・生駒市生涯学習施設条例の一部を改正する条例の制定について、生涯学習課、西野課長から説明

（質疑） なし

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第6 平成27年度生駒市学校教育の目標について【継続審議】

- ・平成27年度生駒市学校教育の目標について、教育指導課、吉村課長から説明

（質疑）

山本委員長：前回の臨時会以降、内容を調整していただき、すっきりした目標になったと感じる。

平本委員：各学校にはカラーで配布するのか。

吉村課長：数年前から、各校にはデータで配信しており、印刷物の配布はしていない。

平本委員：青色の背景に黒の文字は読みづらいと思う。

山本委員長：学校で配信されたデータの加工はできるのか。

吉村課長：学校にはPDFデータを配信するため、加工はできない。

山本委員長：青色の背景の調整については検討していただきたい。

審議結果 【原案のとおり可決】

○その他

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係
条例の整備に関する条例について、教育総務課、真銅課長から説明
(質疑) なし

○閉会宣告

午前10時47分閉会